

OMIC Food Safety Newsletter No. 499 February 28, 2020

日本の食品安全情報をタイムリーに日本語とタイ語で解説するニュースレターです。

★ 今週のトピックス（日本の厚生労働省からの情報）

1. モニタリング検査の追加（違反による強化または検査命令解除による引下げ：検査頻度 30%）
(2020年2月中旬)

通知	対象食品 (含加工食品)	検査項目	区分	備考、参照 URL
2/14	イタリア産パセリ	ボスカリド	強化	https://www.mhlw.go.jp/content/11130500/000596036.pdf (基準値 0.01 mg/kg - ppm)
2/14	インドネシア産 パイナップル	テブコナゾール	強化	https://www.mhlw.go.jp/content/11130500/000596036.pdf (基準値 0.01 mg/kg - ppm)

2. タイ産品の輸入違反事例 (2020年2月中旬)

日付	品名	違反内容	基準	検査の種類
2/12	生鮮ドリアン	プロシミドン 0.03 ppm 検出	0.01 mg/kg - ppm	検査命令
2/12	無加熱摂取冷凍食品：果実の調整品 (FROZEN JACKFRUIT MEAT)	成分規格不適合 (細菌数 1.1×10^6 /g)	100,000 以下/g	自主検査

★ RASFF マンスリーレポート

- EUにおけるタイ産食品の違反情報 (2020年2月中旬)

日付	届出国	届出理由	通知タイプ
2/11	イタリア	タイ産種無しドライチェリーから未承認着色料 E129 - アルラレッド RC (254.6 mg/kg - ppm) の検出	Border rejection

★ 米国 FDA 栄養成分表示の変更施行

米国 FDA (Food & Drug Administration) は 2016 年 5 月 27 日に新しい栄養成分表示に関する最終規則を公表しています。この規制改正は、栄養成分表示によりダイエットと肥満や心臓病などの慢性疾患との関係しうる新しい科学的情報を反映しています。この改正により消費者はより適切な情報に基づいた食品の選択を行えるようになります。

年間売上 1,000 万ドル以上の製造業者については 2020 年 1 月 1 日から、それ以外の企業は 2021 年 1 月 1 日から新しい栄養表示ラベルに変更する必要があります。変更点の概要は下記の通りです。

<主な栄養成分表示変更点>

- ・ サービングサイズの拡大表示、記載方法変更
- ・ サービングサイズあたりのカロリーの拡大表示
- ・ 既存の糖類 (Sugars) に加え、加工の過程で添加された添加糖類 (Added sugar) の表示
- ・ 一日の摂取量 (Daily value) の更新 (ナトリウム、食物繊維、ビタミン D 等)
- ・ ビタミン A とビタミン C の表示は任意表示に変更
- ・ ビタミン D とカリウムの表示が義務化 (カルシウムと鉄分の表示は引き続き必須)
- ・ 注釈における「1 日摂取量に対する比率」についての説明をよりわかりやすく変更

FDA Website “Changes to the Nutrition Facts Label”

<https://www.fda.gov/food/food-labeling-nutrition/changes-nutrition-facts-label>

※次号の OMIC Food Safety Newsletter No. 500 の発行は、2020 年 3 月 13 日とさせていただきます。